

家政教育専修

授業科目名	担当者	講義概要
学校教育論	岡谷英明	現代学校の課程を理論的に解明することを目的とする。変貌する社会の中で教育システムがどのように編成されるべきかを考える。
学校経営論	平井貴美代	学校の経営過程や組織的特性に関する基本的事項について学習するとともに、開かれた学校づくりや学級崩壊など、最近とくに話題となっている問題についてアプローチするための視点や方法を検討する。 テキスト使用：『新版 学校教育の基礎知識』（協同出版）
生徒指導論	高柳真人	児童・生徒の自己指導能力を育てながら、その自己実現を援助するというガイダンスの視点に立った生徒指導を進めていくための理論や方法について学ぶ。
学習指導論	馬場園陽一	自ら学ぶ意欲や考える力の育成を目指す授業の方法、一人一人の児童生徒の良さを生かす授業の方法、さらにはこれらの力の育成を目指した教育評価の方法について、その理論的側面を探り、学習指導への実践的なアプローチを試みる。また、新しい学力観のもとで実践されている様々な授業方法（例えば、体験学習、総合学習、問題解決的学習、コース別学習、T・T等）についても紹介し、学力形成との関係を論じる。
教育相談論	金山元春	教育相談は、人間関係の営みの中で行われる実践活動である。本授業では、受講生の人間関係能力の開発を通じて、教育相談の実践力の向上をはかる。具体的には、グループワークを活用し、自己理解、他者理解を深めたり、社会的スキルを学んだりする機会を提供する。講義については、実践経験豊富な研究者あるいは実務家でありながら学会等で活躍されている方の研究成果を上げる。
情報演習Ⅰ	中西 秀男	高度情報化社会に積極的に対応できる情報処理の基礎能力を身に付けた教員の養成を目的として、コンピュータとソフトウェアの基本操作並びにネットワークの利用方法に関する演習を行う。情報演習Ⅰでは、Windowsの基礎、電子メール、文書処理及び表計算などよく利用される機能を中心に基本操作に重点を置いて演習する。
情報演習Ⅱ	赤松 直	ある程度習熟した人を対象に、コンピュータの活用能力、情報処理に関する総合力を身に付けることを目的として演習を行う。内容は、ネットワークの設定およびその基礎知識の習得、ホームページ作成、各種ソフトウェアの活用などである。これらを通して、情報化社会の課題や情報リテラシー教育についても一緒に考えることにする。自前のノートパソコンを携行願いたい。
家庭科教育特論Ⅰ	菊地るみ子	家庭科教育(家政教育・生活環境教育等を含む)に関する基本的文献を講読し、家庭科教育の現代的意義と課題を考究する。
家庭科教育特論演習Ⅰ	菊地るみ子	各自の研究課題を設定して、その研究計画に従って高度な専門的知識の育成をはかるとともに、院生自らが主体的に研究する能力を高める。
家庭科教育特論Ⅱ	小島郷子	家庭科教育における内容論や授業研究を中心に考察し、実践現場の教師が直面している諸問題について考究する。
家庭科教育特論演習Ⅱ	小島郷子	家庭科教育特論Ⅱに関して、その指導を効果的にするために、教材や教具の開発等を含む具体的なテーマを設定し、家庭科教育について理解を深める。
食物学特論Ⅰ	針谷順子	料理選択型栄養・食教育の理論とそれに基づく実践研究の方法論について論じ、豊かな食事観と食事づくり能力の形成に向けて、食生態学の視点から食物教育のあり方を探る。

家政教育専修

授業科目名	担当者	講義概要
食物学特論演習Ⅰ	針谷順子	各自の研究課題を設定して、その研究計画に従って食物学特論Ⅱに関する国内外の文献を講読し、高度な専門的知識の育成をはかる。
食物学特論Ⅱ	福元康文	食物としての野菜の役割を考察し、野菜の栽培生理について理解を深める。
食物学特論演習Ⅱ	福元康文	植物の成長、分類、形態、繁殖、開花、結実、老化など植物生理に関する内外の文献を講読し、専門的知識を深める。
食物学特論Ⅲ	島村 智子	食品の生体調節機能に焦点を当て、その発現機構、ならびに解析方法について論じる。
食物学特論演習Ⅲ	島村 智子	食物学特論Ⅲの内容を基礎とし、この分野における近年の研究動向を国内、ならびに海外文献を講読することで学ぶ。
被服学特論Ⅰ	田村和子	被服教育、被服設計、被服機能等、被服学の各分野に関して、現代の諸問題について考察する。
被服学特論演習Ⅰ	田村和子	被服学特論で論じられた被服教育・被服設計・被服心理の諸問題からテーマを設定し、関連文献の講読、既存資料等の分析、調査及び実験を通して理解を深める。
住居学特論	西島芳子 (非常勤講師)	住教育、住生活、住環境(教育・福祉施設等を含む)、住居管理・計画、住宅問題、住宅政策等の住居学の各分野に関する現代的課題について論ずる。
家庭経営学特論	森田美佐	家庭経営学における基礎知識を理解した上で、現在の家族・家庭生活とそれらを取り巻く環境の相互作用を通して、家庭経営学の今日的課題を考察する。
家庭経営学特論演習	森田美佐	家庭経営学で学習した問題の中から関心のあるテーマを設定し、各種統計の考察、社会調査等の実習を行いつつ、テーマに対する理解を深める。
家庭科教育実践研究Ⅰ	菊地・小島	家庭科教育における各分野の科学的知見に基づき、教材内容や指導法について、附属校園等での授業研究を基に、理論的に研究することを指導する。
家庭科教育実践研究Ⅱ	針谷・田村・森田	家庭科教育において、子どもの発達段階や生活課題に応じた教材開発を、附属校園等の授業の観察・記録・参加を基に、実証的に研究することを指導する。

家政教育専修

授業科目名	担当者	講義概要
家庭科教育実践研究Ⅰ(長期インターンシップ)	菊地・小島・針谷・田村・森田	<p>附属校園等において専修指導教員及び実習校指導担当者のもと、教材開発、学級経営、児童生徒の観察、子どもとのふれあいにもとづく単元計画作成、または、LD、ADHD、不登校、乳幼児等子どもの観察にもとづく実習計画作成を行い、実践的な課題研究テーマ設定の基盤を形成する。さらに、単元計画の実施、研究会への参加、公開研究授業、または、事例研究会への参加、ケース参加の実施を行い、結果を関連分野の研究方法に基づき省察することを通して、高度な専門知識・能力に裏付けられた実践的指導力を育成する。</p>
家庭科教育実践研究Ⅱ(長期インターンシップ)	菊地・小島・針谷・田村・森田	
課題研究	菊地・針谷・小島・田村	<p>各学生に研究課題を設定し、その研究を遂行させることを通じて、家庭科教育、家政教育における高度の専門的知識及び自ら研究する能力を習得させるよう指導する。</p>